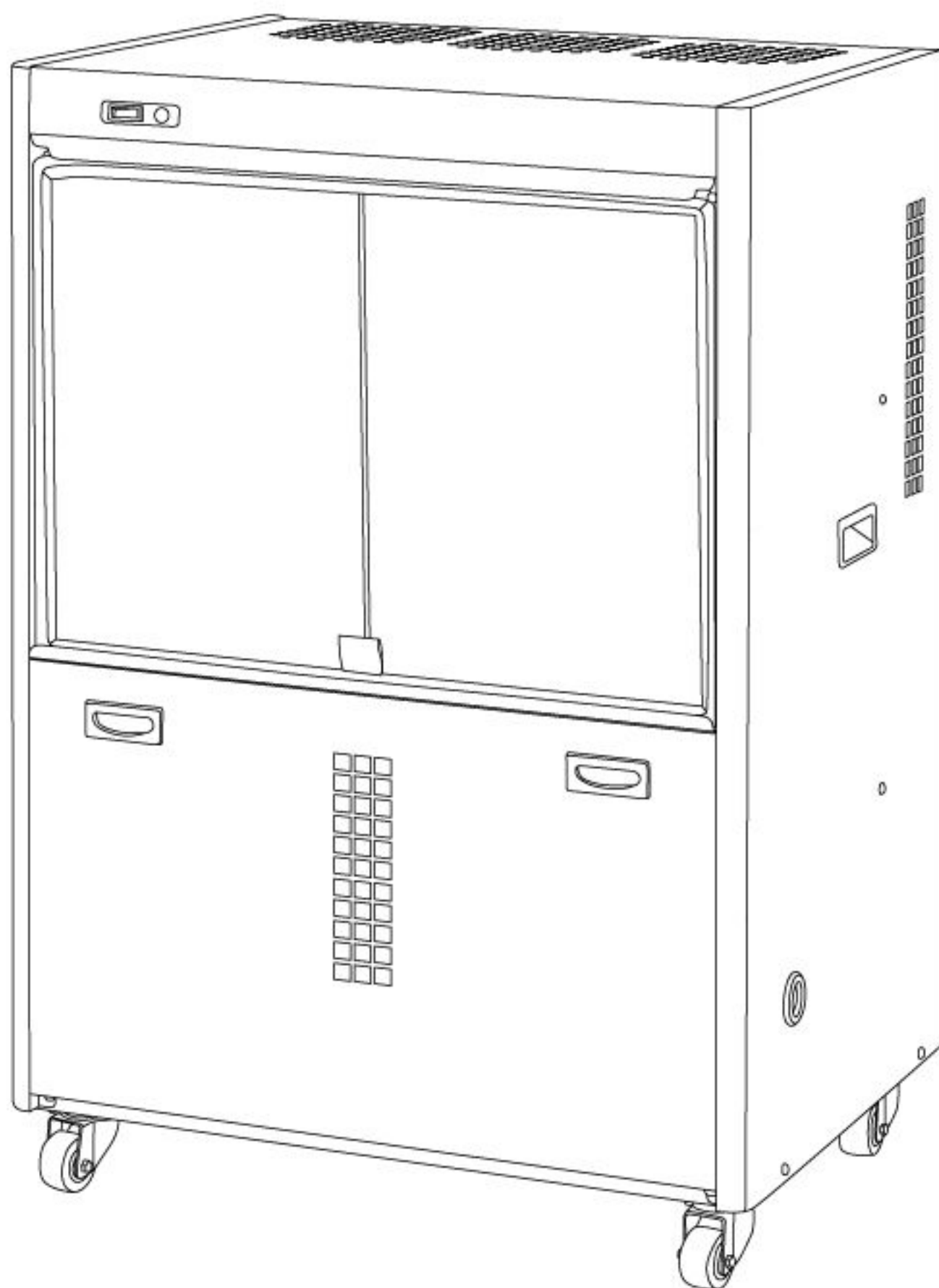


NAKATOMI

三相
200V

除湿機 DM-30

取扱説明書



▲ 注意 ※下記内容は必ず守ってください。

据付工事が必要です。



- 電気工事は、必ず電気工事士の有資格者、認定を受けた電気工事店に依頼し、電気設備基準・内線規定に従った設置をしてください。
- 接続電源はスポットクーラー専用でご使用ください。同じ電源に複数の機器を接続すると電圧降下を起こし、スポットクーラーの故障に繋がります。
- 電源コードは付属されていません。
- 電源コードは長さに応じて機器の消費電力に十分対応できる太さのコードをご使用ください。（必要以上に長いコードや径の細いコードは電気の容量不足を起こし、機器の故障原因になります）



このたびは弊社「除湿機 DM-30」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。
この製品は、海外ではご使用になれません。
USE ONLY IN JAPAN.

【安全上のご注意】

- ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

《表示と意味について》

表 示		表示の意味
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	⊘の記号は、禁止の行為を示します。（してはいけないこと） 具体的な禁止内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	アース線 接続	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。 具体的な強制内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「アースをとる」ことを示しています。

⚠ 警告

	絶対に改造はしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。		電源は、三相200Vをご使用ください。三相200V以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
	修理技術者以外の方は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。		お手入れ、取り付けの時には、必ず電源を切り、電気を止めてください。また、濡れた手で操作しないでください。感電の恐れがあります。
	電気工事は必ず電気工事士が行ってください。電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災、感電の原因になります。		ご使用の際はアースは確実に取り付け、漏電ブレーカー（別売市販品）を使用してください。
	定格20A以上の単独の電源で使用してください。他の器具と併用すると、分岐部が異常発熱し発火することがあります。		電気部品は水や洗剤をかけたり、吹き付けたりしないでください。漏電により、火災・感電の恐れがあります。
	灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、塗料等や、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。爆発・火災の原因になります。		水平で硬い安定した場所に設置してください。また、本体は横倒しにしないでください。

⚠ 注意

	搬入・運搬の際は重心・重量を考慮して作業してください。本体の落下や破損により、事故やケガの原因になります。		重量物ですので設置や移動の際は必ず2人以上で作業を行ってください。
	人手による運搬・持ち上げる際は、腰だけにかがめずに膝も曲げて持ち上げてください。腰を痛める原因となります。		定格電圧内で使用してください。 定格電圧：三相200V±10% 感電・ショート・発火の原因となります。
	火気に近づけないでください。本体の変形によりショートする恐れがあります。		船舶・車両等の空調用としては使用しないでください。水漏れ・漏電の原因になります。
	長時間ご使用にならない時は、電源を切り、電気を止めてください。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の恐れがあります。		アルミニウム・亜鉛・マグネシウム・チタンなどの爆発性粉塵、ガス蒸気等の近くでは使用しないでください。
	ご使用中に異常（回転停止・異常音・異常振動・異臭）等が発生した時は直ちに使用を止めて電源を切り、電気を止めてください。 火災・感電の恐れがあります。		運転時はキャスターのストッパーをOFFにして本体が動かないように固定してください。 本体が不用意に動くと、事故やケガの原因になります。
	運転可能条件の範囲内で使用してください。 感電・火災・故障の原因になります。 10℃～35℃以内でご使用ください。		屋外、屋内での水のかかる場所では使用しないでください。
	搬入・移動の際は、重心・重量を考慮して作業してください。		

⚠ 注意

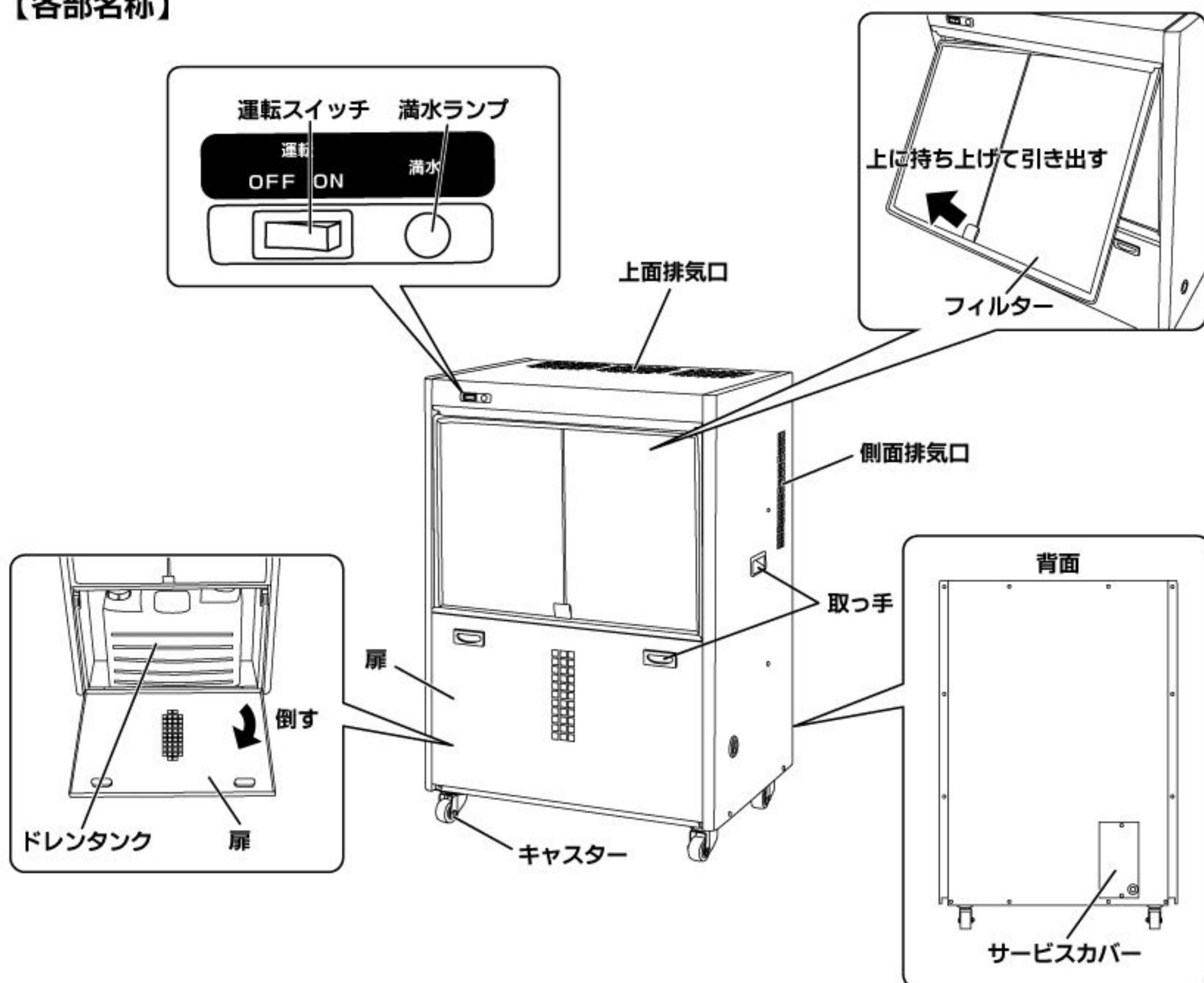
本製品は、一般工業向けの汎用品として設計・製造されております。
人命や財産に影響が予想される用途や、高い信頼性・安全性が要求される用途（原子力・航空・船舶・医療機器・交通機器および電気・ガス・水道等の供給システム等）での使用は保証対象外とさせていただきます。

【仕様】

電	源	三相 200V
周	波	50Hz
定	格	8.3A
消	費	1850W
風	量	15m ³ /min
除	湿	3.0L/h
使	用	3.5L/h
騒	音	周囲温度10℃～35℃ 相対湿度45%～90%
圧	縮	65dB
冷	媒	全閉式ロータリー
冷	媒	HFC R407C
封	入	900g
除	湿	25Lドレンタンク フロート式満水停止装置付
保	護	圧縮機：サーマルプロテクター／冷媒回路：高圧圧力スイッチ
霜	取	機械式温度センサー
外	形	W650mm×D500mm×H1000mm
質	量	約80kg

※上記は、周囲温度30℃相対湿度80%の条件で運転時の値です。
 ※改良等のため、予告無く仕様・外観を変更する場合があります。

【各部名称】

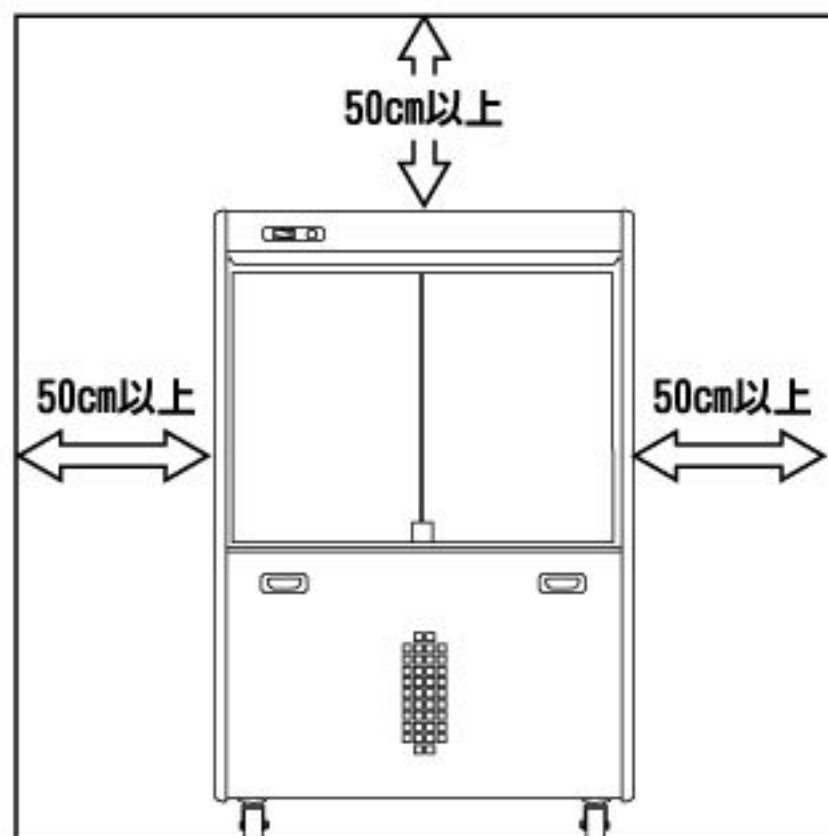


【本体の設置】

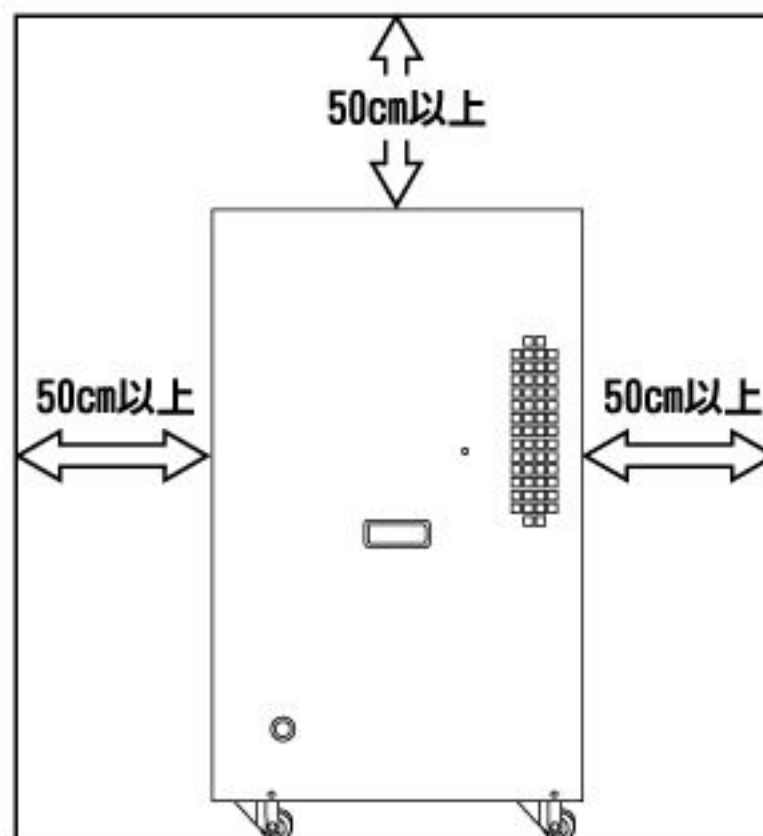
！ 注意

- 搬入・運搬の際は重心・重量を考慮して作業してください。本体の落下や破損により、事故やケガの原因になります。
- 重量物ですので設置や移動の際は必ず2人以上で作業を行ってください。
- 人手による運搬・持ち上げる際は、腰だけをかがめずに膝も曲げて持ち上げてください。腰を痛める原因となります。
- 吸気口（フィルター）、排気口の前面に障害物を置かないでください。
- 塩酸・硫酸等著しく金属を腐食させるガスや蒸気が存在する場所に設置しないでください。ガス漏れ、性能を低下させる恐れがあります。

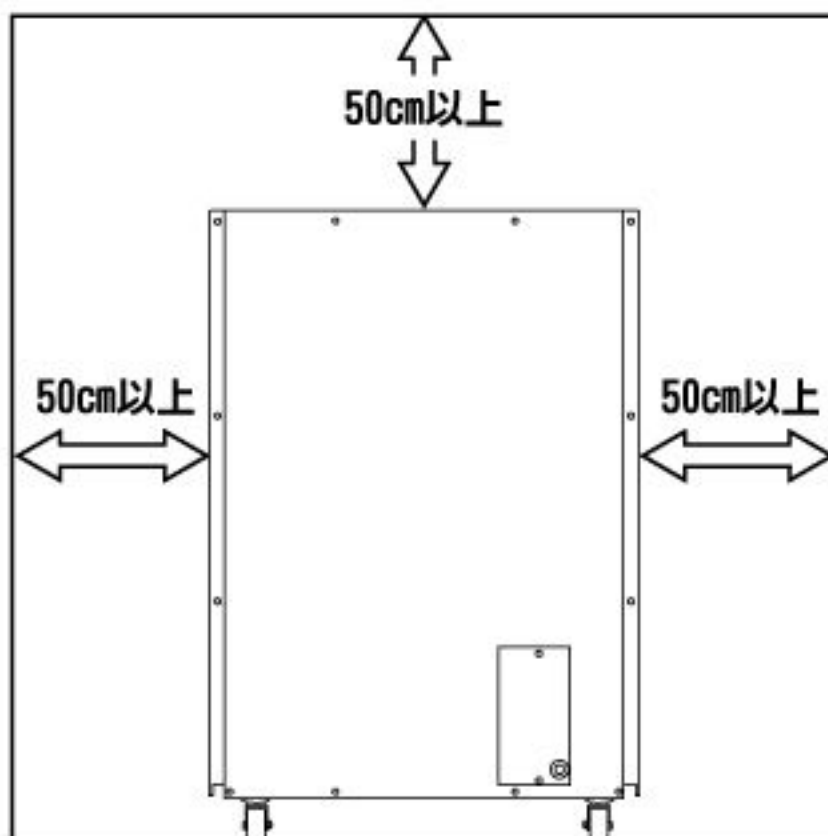
- 吸気口（フィルター）・排気口から50cm以上離して設置してください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の側には設置しないでください。除湿能力が低下します。
- 本機の重さに十分耐えることのできる平らで丈夫な床の上で水平になるように設置してください。
- 可燃性のガスが漏れる恐れのある場所には設置しないでください。製品の周囲にガスが溜まると発火の原因となり危険です。
- 下記のような場所には設置しないでください。故障、破損、事故の原因となります。
 - 海の近くや、塩分の多い場所、アルカリ性成分または酸性成分の多い場所
 - ホコリ・粉塵等が多く出る場所
 - 油（食用・機械）や薬品等の飛散が多い場所、腐食性成分の発生する可能性のある場所
 - 温泉地等の硫化ガスの多い場所、蒸気が多い場所



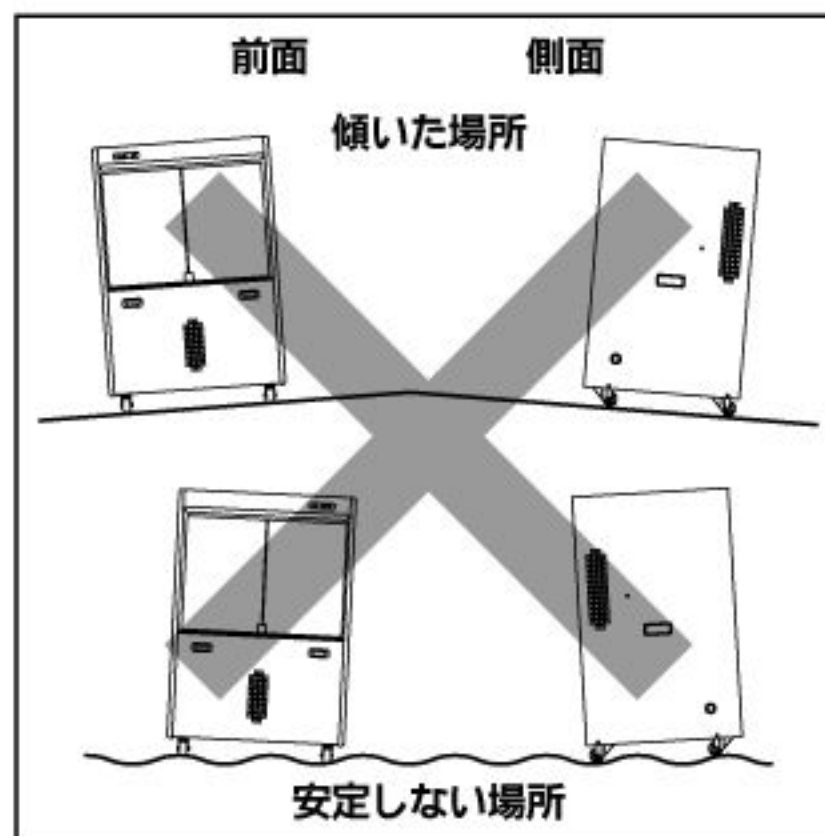
前面



側面

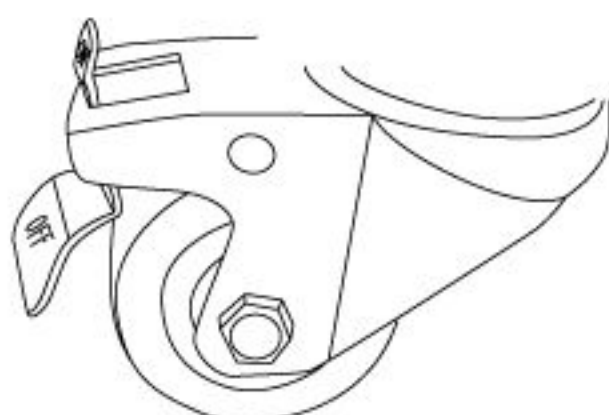


背面



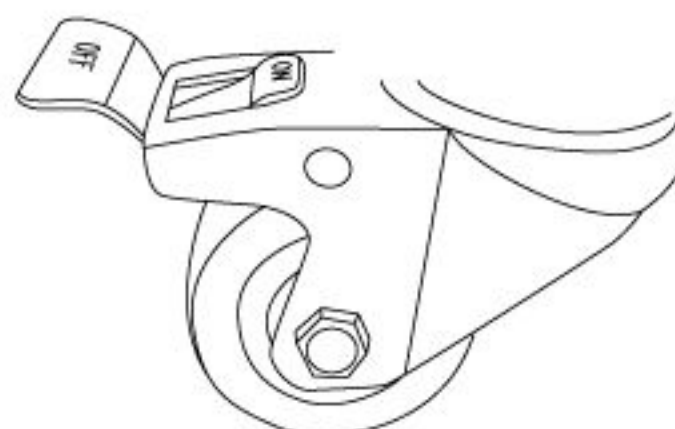
【ストッパー】

○前輪キャスターにはストッパーが装備されています。安全のため、運転時には必ずストッパーをOFFにしてキャスターを固定してください。



OFF

キャスターがロックされる



ON

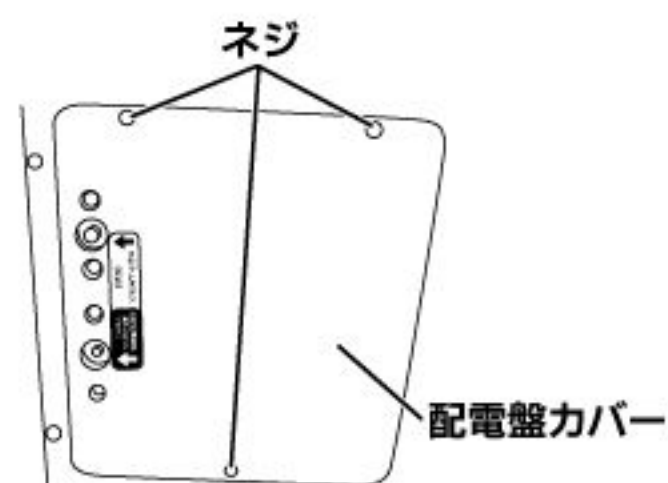
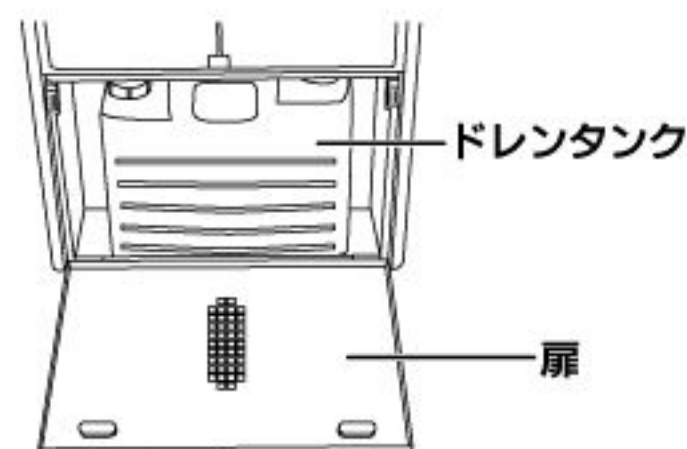
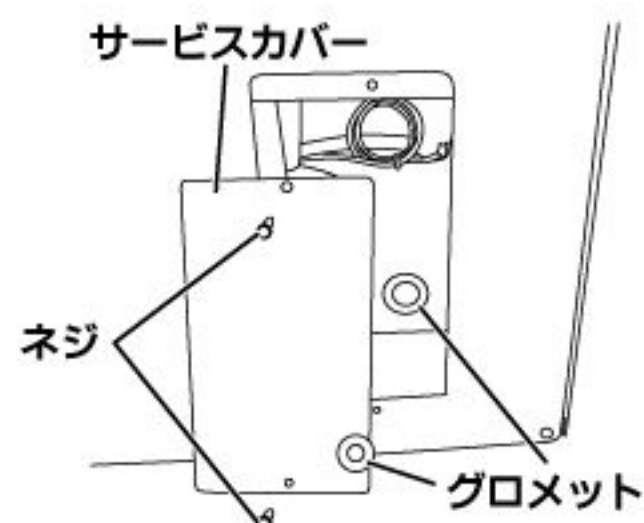
キャスターが動く

【本体と電源の接続】

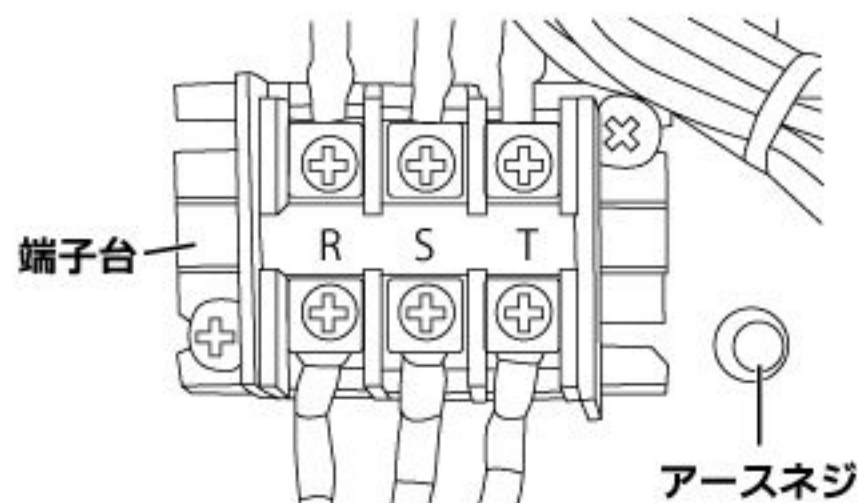
⚠ 注意 ※下記内容は必ず守ってください。

- 電源コードは付属されておりません。配線の長さに応じて適切な太さのコードをご購入のうえ、ご使用ください。
- 電気工事は、必ず電気工事士の有資格者、認定を受けた電気工事店に依頼し、電気設備基準・内線規定に従った設置をしてください。
- 接続電源は除湿機専用でご使用ください。同じ電源に複数の機器を接続すると電圧降下を起こし、除湿機の故障に繋がります。
- 電源コードは長さに応じて機器の消費電力に十分対応できる太さのコードをご使用ください。（必要以上に長いコードや径の細いコードは電気の容量不足を起こし、機器の故障原因になります）

- ①電源は、付いている専用電源（回線）よりおとりください。
- ②本体背面のサービスカバーを留めているネジ（2か所）を取り外し、サービスカバーを外します。
- ③電源コードをサービスカバーのグロメット、本体内部のグロメットに通します。
- ④本体前面の扉を開け、ドレンタンクを取り出します。
- ⑤配電盤カバーを留めているネジ（3か所）を取り外し、配電盤カバーを外します。



- ⑥配線接続用の端子台に電源コードを接続します。
 ※接続不良や接触不良を防ぐため、電源コードの先端に丸端子等を
 取付加工して端子台に接続してください。
 ※電源コード取付の際には配線ミス（逆相）に十分注意してください。
 逆相接続の場合、冷風は出ません。



- ⑥端子台横のアースネジにアース線を取付けてください。
 ※電源コード及びアース線は、10m以内の長さでご使用くださいます
 ようお願いいたします。（10m以上の長さでご使用になる場合には、
 必ず電気工事士等の有資格者にご相談のうえ、適切な太さの電源
 コードをご使用くださいますようお願いいたします）
 ※お手入れや長期間ご使用されないとき等、本体への電気の供給を
 止められるように、ブレーカーや開閉器等から本体へ配線を行って
 ください。
 ※電源の接続や配線等の電気工事（配線作業）は、電気工事法等により、
 無資格者が工事を行うことはできません。必ず電気工事士等の有資格者に
 工事を依頼してください。
 ※無資格者の工事により人的被害（感電等）及び物的被害（ショート、
 漏電、機器の破損等）が発生した場合、保証対象外となりますので
 ご注意ください。

【操作方法】

⚠ 注意

- 本機は、周辺温度10℃以上35℃以下、相対湿度45%～90%の環境でお使いください。35℃以上でご使用になられると、安全装置が働いて運転を停止することがあります。
- 本体の上に乗ったり、物を置かないでください。中に異物が落下すると、ファンの破損・事故の原因になります。

《運転方法》

- 本体正面にある運転スイッチを「ON」にすることで運転が開始されます。
 ※運転スイッチを「OFF」にした直後は、3分以上お待ちになってから運転を
 行ってください。（安全装置が作動する場合があります）
 ※運転スイッチは頻繁に操作しないでください。安全装置が働き運転しなかったり、
 故障などの原因となります。



《自動霜取運転》

- 周囲温度が低い場所でのご使用で、蒸発器に霜が発生した場合、自動霜取運転を行い霜を溶かします。
- 霜取運転時はファンモーターが停止します。（故障ではありません）霜取作業が終わりますと、ファンが動き出し、再び除湿作業を行います。たびたび霜取機能が作動する場合には、暖房を用いて周囲温度を上げる等の心配りをお願いいたします。

《快適にご使用いただくためのワンポイント》

- ご使用時、モーター・圧縮機等から熱が発生するため、周囲温度が上昇する場合があります。
 周囲温度が高い（30℃以上）場所でご使用の場合、温度管理にご注意ください。（締め切った場所や狭い場所でご使用の場合は、特にご注意ください）
- この機器には湿度調整機能は装備されておりません。湿度管理はご使用者自身で行っていただきますようお願いいたします。
- フィルターの汚れ、目詰まりも機器の性能や寿命を大きく左右します。フィルターにホコリなどを溜めすぎないように、日頃から点検・清掃を行うようお願いいたします。

【ドレンタンク】

⚠ 注意

- 本機はドレンタンクが満水になると満水ランプが点灯して運転を停止します。使用中、運転が停止したら運転スイッチをOFFにし、本機正面の扉を開けてドレン口から除湿水が出なくなるのを確認してからドレンタンクを引き出して水を捨ててください。
- 除湿した水の量はドレンタンクで確認してください。
- 本機を移動させる際には、ドレンタンクの水を捨ててから移動させてください。

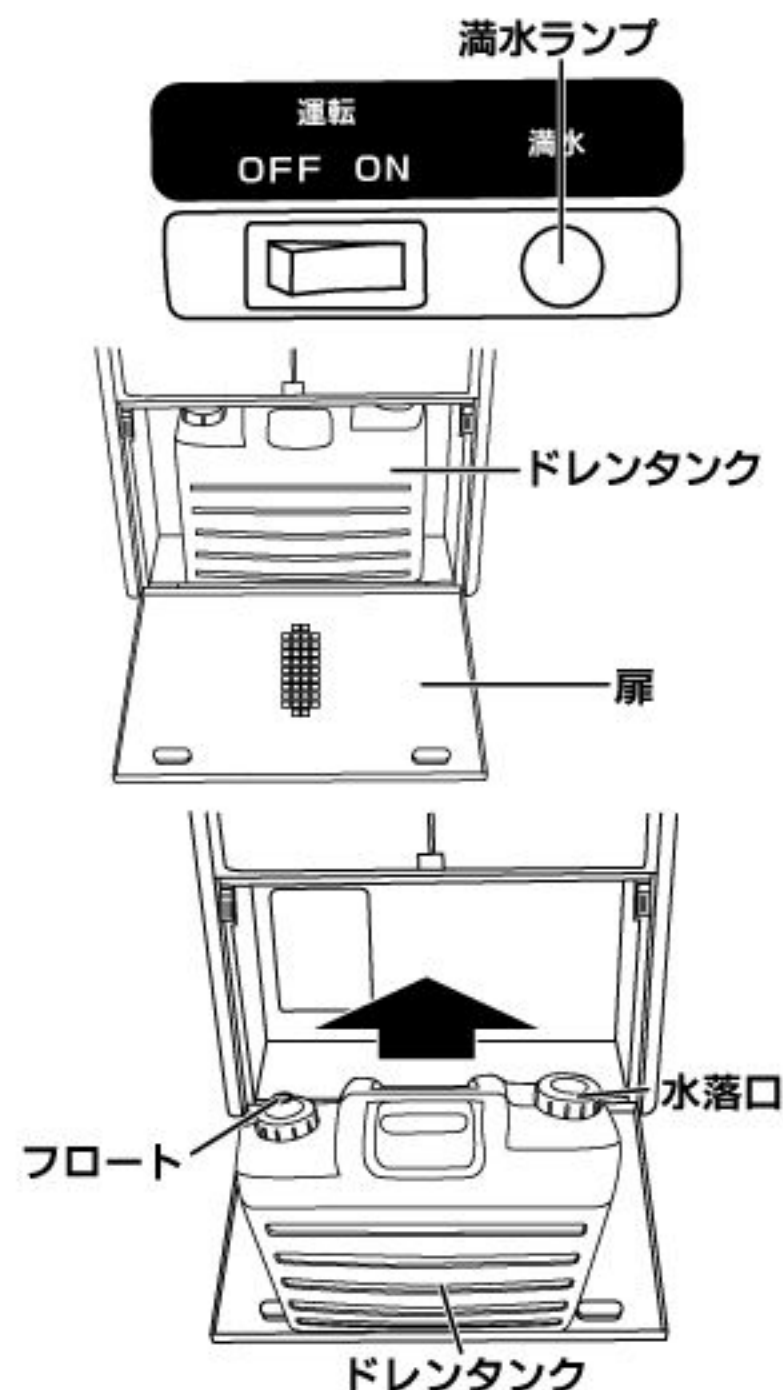
○本機はドレンタンクが満水になると満水ランプが点灯して運転を停止します。

○除湿した水はドレンタンクに溜まります。

○ドレンタンクは本体前面の扉を開き、ドレンタンクの取っ手を持って手前に引き出します。

○運転が停止してからしばらくの間は、ドレン口から除湿水が出ますので、運転スイッチをOFFにしてもしばらくの間はドレンタンクを取り出さないでください。

○ドレンタンクを設置する際には、ドレンタンクの向きに注意してください。

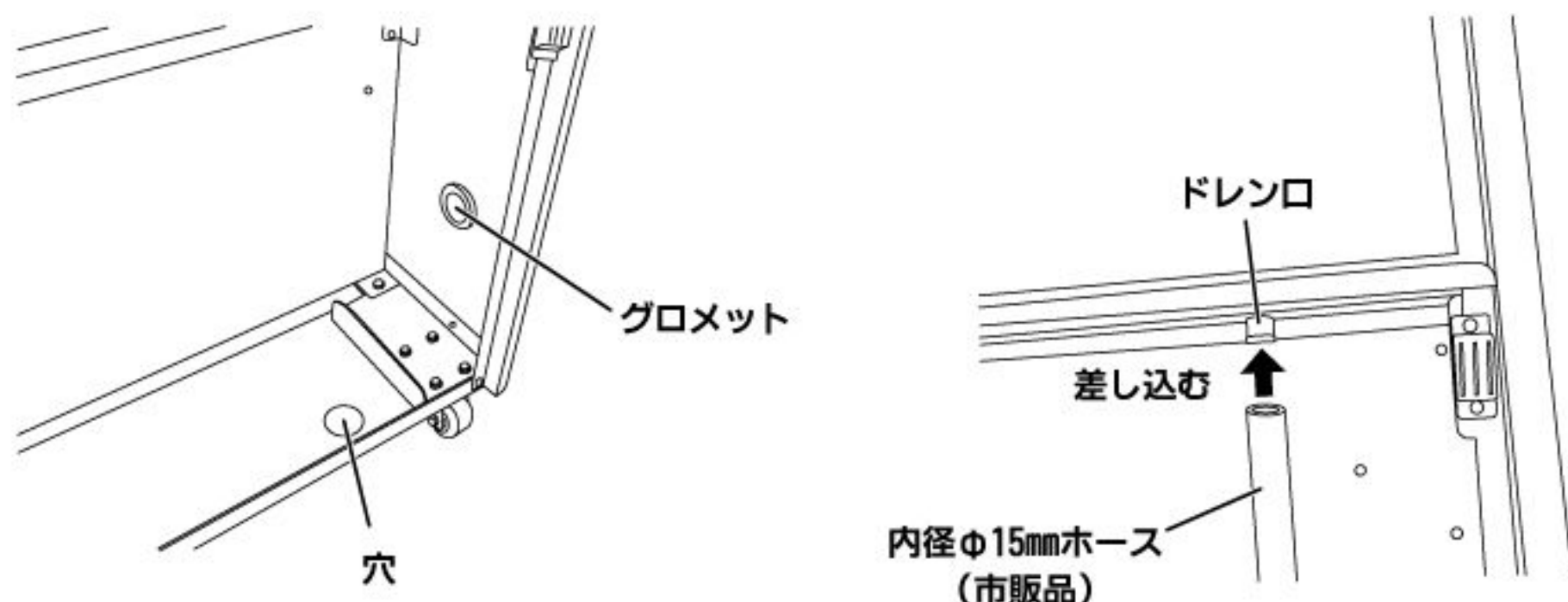


【ホースでの排水】

- 除湿した水は内径φ15mmホース（市販品）を使用することで、直接排水をすることができます。
- ※ホースをドレン口に差し込み、タンクを使わずに直接排水できます。
- ※内径φ15mmホースは別途お買い求めください。

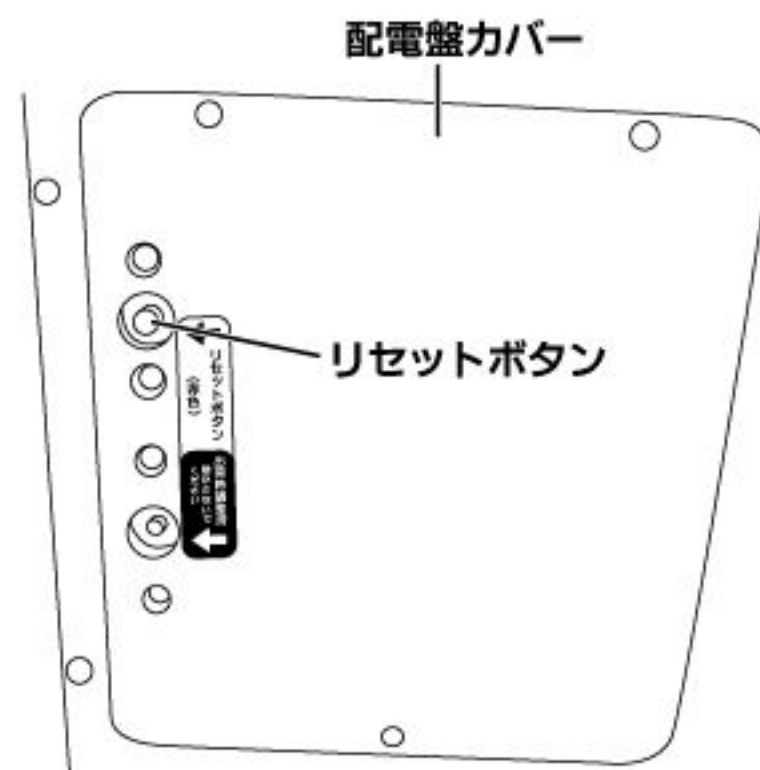
①本体底面の穴か本体側面のグロメットを外して内径φ15mmホースを通します。

②ドレン口に内径φ15mmホースを差し込みます。
※ドレン口に差し込んだホースがゆるい場合には、市販のホースバンド等で固定してください。



【リセットボタン】

- 本機には安全装置が付いています。温度・湿度が不適切な場合や、本機的能力を上回る負荷がかかった場合、安全装置が働いて機能が停止します。安全装置が作動したときは、運転スイッチをOFFにし、リセットボタンを押してください。
- ※再起動は3分以上時間を置いてから行ってください。
- リセットボタンは本体前面の蓋を開き、ドレンタンクを取り出した内部の配電盤カバーの左側にあります。



【エラー表示灯】

- 電源の異常から本体を保護するため、中央基盤の上部にあるエラー表示灯により、異常の内容を確認することができます。エラー表示灯が常時点灯している場合は正常です。エラー表示灯が点滅をしているときは、スイッチをOFFにし、電源を切ってから、異常の原因を取り除いてご使用を再開してください。
- エラー表示灯は本体前面の蓋を開き、ドレンタンクを取り出した内部の配電盤カバーを取り外した本体内の左側にあります。

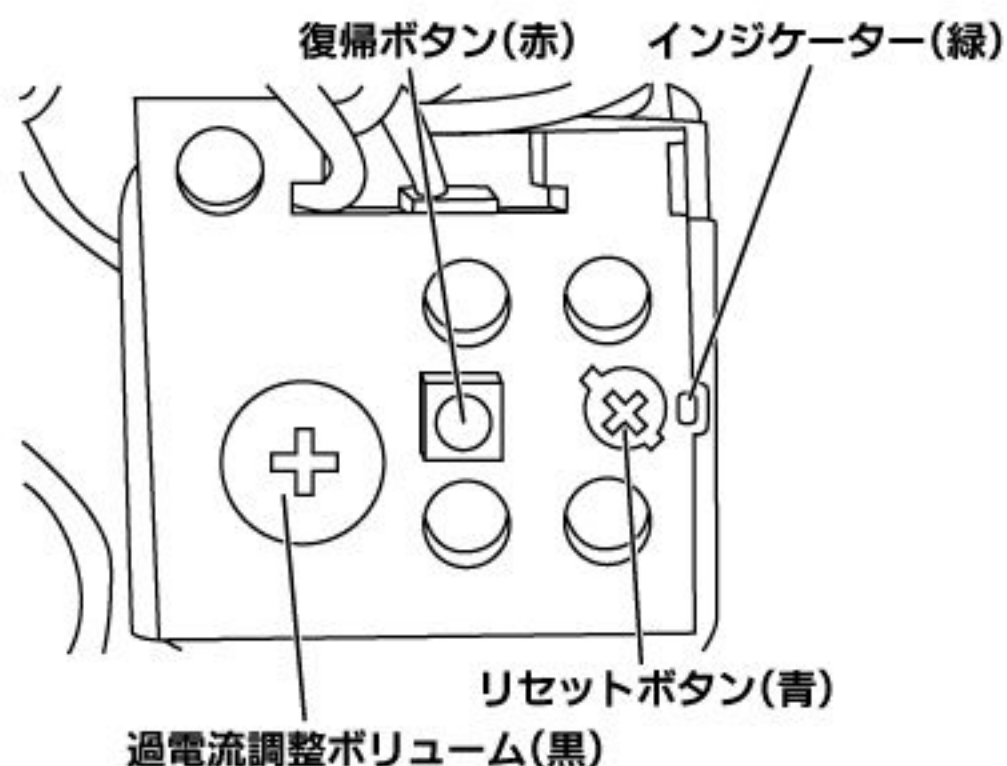


エラー表示灯

点滅間隔	状態
1回/8秒	接線のT相線入電ナシ
2回/8秒	逆相接続
3回/8秒	過熱保護装置作動
4回/8秒	過電流
常時点灯	正常

【過電流リレー】

- 過電流調整ボリューム（黒）
過電流リレーが作動する電流値を設定するもの(出荷時は11A)
- 復帰ボタン（赤）
手動復帰させるときに強制的に過電流リレーを作動させるもの機械の動作チェックに使用します。
- リセットボタン（青）
自動復帰⇄手動復帰の切替を行うもの(出荷時は自動復帰)
手動復帰 Hの位置にあわせるとボタンが飛び出して手動復帰の設定になります。
自動復帰 リセットボタンを押しながらAの位置にあわせると自動復帰の設定になります。
- インジケータ（緑）
手動復帰の設定にしてある場合、過電流リレーが作動した際にインジケータが飛び出します。
- ※過電流リレーの操作は電気工事士等の有資格者に依頼してください。



- 過電流リレーは本体前面の蓋を開き、ドレンタンクを取り出した内部の配電盤カバーを取り外した本体内の下部にあります。
- ※過電流リレーは出荷時に自動復帰に設定されていますので、通常は操作する必要ありません。
- ※過電流リレーの操作は電気工事士等の有資格者に依頼してください。

【お手入れと保管】

⚠ 注意

●フィルター掃除はこまめに行ってください。フィルターが汚れていると本体内部が結露し、故障の原因となります。

《フィルターの清掃》

○フィルターは、ホコリを掃除機等で吸い取り、水洗いをして完全に乾かしてからご使用ください。

○保管時はドレンタンク内の水を捨てて、中を乾燥させてホコリなどが溜まらないように保管してください。

○本体を横にして保管しないでください。

※シンナー・ベンジン・薬品・みがき粉等をご使用になると、塗装面を傷めたり、故障の原因になります。

※フィルターを水洗いする際には、スポンジ等で優しく汚れを落としてください。

①フィルターを上を持ち上げてから手前に引き出します。

②フィルターを取り出し、ホコリを取り除きます。

③本体にフィルターを差し込んで取り付けます。



⚠ フィルター着脱時のご注意

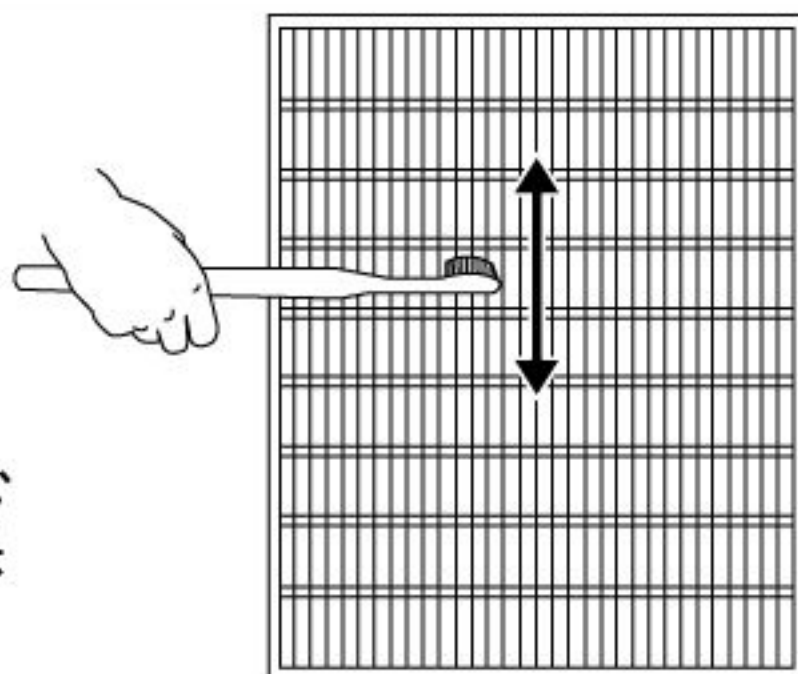
●フィルター掃除はこまめに行ってください。フィルターが汚れていると本体内部が結露し、故障の原因となります。

●フィルターを清掃する際のフィルターの取り外し、取り付け時に熱交換器のアルミフィンが潰さないようご注意ください。

熱交換器のアルミフィンが潰れますと熱交換がうまく行えず、冷たい風が出なくなったり、機器の故障に繋がります。

また、熱交換器のアルミフィンが著しく汚れた場合にも冷たい風が出なくなります。

●熱交換器が汚れた場合や熱交換器のアルミフィンが潰してしまった場合は、歯ブラシ（市販品）等でアルミフィンに沿って上下方向に静かに動かして清掃、潰れの修復をしてください。アルミフィンの潰れがひどい場合にはこの方法での修復はできませんので無理に行わないでください。



【保守と点検】

⚠ 注意

●保守、点検、部品交換等の際は、必ず主電源を切り、本体への電気の供給を遮断したことを確認してから行ってください。

○ネジ等のゆるみがないか確認し、ゆるみがある場合は締め直してください。

○ご使用後は、乾いた布等で汚れを拭き取ってください。みがき粉、ガソリン、ベンジン等での清掃は、本体を傷める恐れがありますので、避けてください。

○本機は、お子様の手の届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光の当たる所は避けてください。

【故障の原因と対策】

故障の種類	原因	対策
運転しない	ブレーカー等の作動により、本体に電気が供給されていない。	ブレーカー等の確認をし、本体に電気を供給してください。
	オーバーロードリレーが作動している。	スイッチを「OFF」にして3分以上時間をおいてから再起動してください。
	配電盤カバー内のエラー表示灯を確認する。	エラーの原因を取り除いてください。
水が漏れる	ドレン口が詰まっている。	ドレン口をお掃除してください。
	ドレンタンクが正しくセットされていない。	正しくセットしてください。
	フィルターが汚れている。	フィルターをお掃除してください。
ファンだけ動かない	霜取装置が作動している。	霜が溶けるのをお待ちください。
	ファンモーターの故障。	お買い上げ販売店へご相談ください。
圧縮機だけ動かない	過負荷装置が作動している。	適切な温度帯で使用してください。
	頻繁にスイッチのON/OFFを繰り返している。	スイッチをOFFにして再びONにするときは、3分以上の間隔をあけて操作してください。
頻繁に霜が付く	周辺温度が低い。	周辺温度を上げてください。
	フィルターが汚れている。	フィルターをお掃除してください。

【廃棄方法】

本製品は、フロンガスが使用されており、フロン回収破壊法における第一種特定製品として扱われます。製品を廃棄するときは、下記にご注意ください。

この製品は、特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。

廃棄する場合は、使用者ご自身のご負担により、専門の回収業者(登録制)に委託し、適切に処理してください。

廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口を確認をお願いいたします。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-7101

受付時間10:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。